北海道のダリアのブーケ

大輪のダリアは、とにかく実際に見てはなやかさを実感していただきたいお花。他のお花に比べると繊細で、お楽しみいただける日数は少し短くなりますが、その点を差し引いても十分ダリアの魅力を満喫していただけます。

Flower MUJIでご紹介するのは、北海道の南部、日高郡新ひだか町で育てられたダリア。

新ひだか町は、新千歳空港から車で約2時間半ほどの、競走馬の産地としても有名な地域です。

デルフィニウムの産地として有名な新ひだか町ですが、ダリアの栽培をはじめたのは6年前。大輪の花に可能性を感じてはじめました。当初は2品種だけでしたが、徐々に品種も増え、山形県置賜地方と並ぶ、ダリアの産地になりました。

冷涼な気候のため、じっくりと時間をかけて育ちます。そのため、茎がしっかりと締まった、発色のきれいな、花の大きいダリアが育ちます。

常に品質のよいダリアをお届けするために、露地ではなくハウスでの栽培をしています。

また、市場への出荷もあえて横箱を使用しています。北海道からは航空便で市場まで届けられますが、航空便の縦箱だと傷みが発生する可能性があること、9月はまだ気温が高く、湿気に弱いダリアが縦箱の底にためた水の湿気で傷んでしまう可能性があることが理由です。

横箱での出荷の際、ダリアの足元はきちんと保水をして鮮度を 保っています。

ダリアをいちばんきれいな状態でお届けするための方法を選択しています。

■楽しみ方

- 1. 余計な葉は取り除いてください。
- 2. ゼリー状の保水剤を洗い流します。ボールなどに水をはり、その中で花の茎を斜めにカットします。斜めにカットすることにより、水の吸い上げがよくなります。
- 3. 水500mIに対して、同封の花の活力剤1袋を薄めた水に花を活けます。活力剤を使用することにより、花びんの中のバクテリアを防ぎ、栄養を与えてきれいに開花しやすくなります。

※活力剤を薄めた水の余りは、冷蔵庫で保管していただくと、約1週間お使いいただけます。飲料用とお間違えないようご注意ください。

- 4. 毎日約1cm切り戻すと、より長くお楽しみいただけます。
- 5. 直射日光や冷暖房の風の当たらない場所に飾りましょう。涼しい場所の方が長くお楽しみいただけます。



株式会社良品計画 www.muji.net

お客様室電話 0120-14-6404 平日10:00~21:00/土・日・祝日10:00~18:00 (年末年始を除く)

